

JAやまがた 9

2022.Sep

管内(山形市・上山市・山辺町・中山町)の
組合員の方々にお届けします



広報紙 JAやまがた 2022/9月号 発行/山形農業協同組合 〒990-8535 山形市旅籠町1-12-35 TEL.023-641-3121 FAX.023-631-4714 http://www.jayamagata.or.jp/

旬の お手軽 Cooking

親子ネギバーガー

長ネギ、鶏肉、卵、味噌……。和食によく用いられる
食材で2種類のハンバーガーを作ってみました。



材料 (2人分)

- 長ネギ……………1本
- 鶏ひき肉……………100g
- A 味噌……………小さじ2
- 酒……………小さじ1
- 砂糖……………小さじ1
- 片栗粉……………小さじ1
- 油……………大さじ1
- 卵……………3個
- B 白だし……………小さじ2
- 砂糖……………小さじ2
- 油……………小さじ2
- マヨネーズ……………大さじ1
- 練りからし……………小さじ1/3
- ロールパン……………6個



①長ネギを3等分に切る。下側の白い部分は芯を取りのぞいてから白髪ねぎにし、水にさらす。残りの、上側(緑の部分)と中央部(白い部分)はそれぞれみじん切りにする。



②ボウルに鶏ひき肉と調味料A、①のネギ(白い部分)を入れてよくこねる。パンの大きさに合わせて成形する。フライパンに大さじ1の油を敷いて両面を焼く。



③別ボウルに卵を割り、調味料Bと①のネギ(緑の部分)を加えてよく混ぜる。フライパンに小さじ2の油を敷き、厚焼き玉子を作る。厚さ2cmほどに切っておく。



④マヨネーズと練りからしを混ぜる。パンの横に切れ目を入れ、3つにからしマヨネーズを塗り、③の玉子焼きを2枚挟む。残り3つのパンには②のハンバーグと①の白髪ねぎを挟む。

料理の ワンポイントアドバイス

今回は具材をそれぞれのパンに挟みましたが、1つのパンと一緒に挟んでも美味しいです。その際、からしマヨネーズはお好みでどうぞ。大きく口を開けて豪快にハンバーガーを食べて下さいね。



山形学院高校 ご紹介

9月は全国一斉に高校生の就職試験が始まる月です。山形学院高校でも、毎年100名以上の就職希望者が県内外各地の企業を受験します。3年生は、授業と面接練習の両立真っ只中です。

特集 つながる、ひろがる、あぐっと。
やまがた農業女子ネットワーク

旬の料理 親子ネギバーガー



つながる、ひろがる、あぐっと。 やまがた農業女子ネットワーク

「農業女子」は農業に従事している女性のこと。近年は農業における働き方が変わり、多くの女性農業者が活躍しています。今回は、農林水産省が推進する「農業女子プロジェクト」の山形県在住メンバーが中心となり設立された「やまがた農業女子ネットワーク agood」のJAやまがた管内に住むメンバーからお話を伺いました。



左から 里見祝佳さん(上山市)、齋藤千里さん(上山市)、遠藤紀江さん(山形市)、千葉香奈さん(山形市)、紫安麗香さん(上山市)



女性農業者の地域グループ

「やまがた農業女子ネットワーク あぐっと」とはどんなグループですか。

齋藤 「やまがた農業女子ネットワーク あぐっと」は、県内の女性農業者で組織する地域グループです。自らの意識改革・経営発展、女性農業者の存在感向上、職業として農業を選択する若手女性の増加



などへの貢献を目的に、2019年2月に設立されました。メンバーは県内の52名が在籍しています。家族や本人がJAの組合員になっている人も多いです。

「愛称「あぐっと」の由来を教えてください。

齋藤 グループ設立時にどんな名前にするか、いろいろな候補がある中から多数決で決めました。英語で農業を表す「アグリカルチャー」と「グッド」を組み合わせて「あぐっと」という名前になりました。農産物を「あぐっと」と食べる



農業女子プロジェクトとは

2013年に設立された、女性農業者が日々の生活や仕事の中で培った知恵を企業の技術・アイデアなどと結びつけ、新たな商品やサービス、情報を作り社会に広く発信していくための取り組み。

視野を広げて新しい発見

「キャッチコピーの「つながる、ひろがる、あぐっと。」について教えてください。

齋藤 女性農業者は仕事・家事・育児に追われて、家の中で一日が終わってしまふ外に目を向けることが少なく、悩みが膨らんでしまう傾向にあると思います。そこで、皆とネットワークをつなげて視野を広げること、新しい発見やつな

がりが生まれればいいなと思いましたが。

自ら学び、交流できる場所

「活動内容を教えてください。」

齋藤 主に、庄内・最上・西北村山・東南村山・置賜の県内5つのエリアに分かれて、交流会や勉強会を開催しています。また、年に1・2回程、全体交流会を行っています。

これまでの活動としては、県園芸農業研究所の視察研修、SDGsの研修会、紫外線シミ・しわ対策のオンライン講座などを行いました。総合スポーツブランド「ミズノ」の商品開発にも携わりました。活動を通して学び、情報交換し、お互いに刺激し合いながら、それぞれの農園の経営向上を目指しています。

地域でつながる女性農業者の輪

「加入したきっかけは何ですか。」

齋藤 農業を始めた時に「楽しく農業をしたい」と上山市役所農林夢づくり課の職員に相談したのがきっかけです。たまたま新聞にメンバー募集が載っていて、そこに連絡

しました。

遠藤 農林水産省補助事業の「女性農業次世代リーダー育成塾」への参加を機に、県外で活動している農業女子ネットワークがあることを知りました。山形でも設立されることを知って、多くの方とつながれると思いました。

千葉 農業の色々な研修会に参加していましたが、男性しかいないことが多かったんです。たまたま参加した研修会で、メンバー募集の案内があり、活動を知って加入しました。

身近に同年代の女性農業者がいなかったり、いても知らないことが多かったりするので、出会いのきっかけになりました。

時代に合わせた情報の選択

「加入して良かったことを教えてください。」

紫安 今年は高温の影響で、さくらんぼの出荷が難しくなったのですが、チャットアプリの「スラック」を活用し、気軽に相談に乗ってもらうことができました。



「今後の目標や取り組んでいきたいことはありますか。」

里見 10月にマルシェへの出店を予定しています。また、農家として食べ物扱う仕事をしているので、フードロスに関することや、農業の情報発信をしていきたいです。

理事会だより

今回の報告・協議された項目から抜粋して掲載しています。

第6回理事会(7月29日開催)内容より

●報告事項

令和4年度産米穀売渡委託契約数量について

令和4年度6月末事業実績について

●協議事項

「JAやまがた福祉センター青田指定訪問介護事業運営規程」の一部変更について

「農産物検査規程」の一部変更について

おいしさ直売所 会員(生産者)募集

説明会のお知らせ

JAやまがたおいしさ直売所の会員(生産者)募集説明会を行います。参加を希望される方は、電話でお申し込みのうえご来場下さい。

- 安全・安心、良質な農産物、加工品を出荷していただける方を募集しております。
- 自分で作った農産物に、自分で値段をつけて販売できる直売所です。

日時 令和4年9月30日(金) 13:30～
場所 山形市旅籠町一丁目12-35
JAやまがた本店 2階会議室

申込期間 令和4年
9月9日(金)～9月29日(木)

お問い合わせ

営農経済部 園芸販売課
TEL.023-624-8568



役員より



常務
大場 一仁

「農業協同組合」は、農家組合員あつての農協だと思います。

しかし、現在の社会・経済状況および組合員の皆様の経営体が激変してきている中、組合員と農協とのつながりが希薄な状況にあると感じています。

営農活動や地域活動に対して、組合員の皆様と地域の皆様が農協事業に、お互いに共感を得ていただくことが大切だと思います。

それには、今後も組合員の皆様・地域の皆様へ寄り添いご意見をいただき、地域に必要なとされる農協運営に取り組むことが必要だと考えます。

そのためには、地域に根ざした顔が見える訪問活動が最も重要だと思います。

コロナ収束が見えない状況と物価高騰が続いていますが、新しい価値観を求めて頑張っていますので、これからも農協事業に対しまして、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



常務
羽角 克之

当JAは組合員・地域の皆様から選ばれる地域金融機関として「持続可能なビジネスモデルの確立」「地域への金融仲介機能の発揮」「顧客本位の業務」を主眼においております。

社会は今「ウクライナ」「コロナ」「気象」「経済」の4つの「有事」と認識しております。経営者として有事の時代だからこそ強いメッセージを発しながらリーダーシップを取る必要があります。その為には知恵を絞り、組合員の皆様に寄り添い、尽くし、活力を与えそして与えられる体制を構築していかなければなりません。職員はまだまだ可能性を秘めております。それを引き出すのが役員であり組合員の皆様です。協同組合の理念のもと新たな途を開拓して行きましょう。

金融庁はこれまでも増して厳しい目でJAを見ております。「不断の農協改革」「早期警戒制度の対応」「マネロン対策」「不祥事撲滅」これら全てに対応するJAの資質が求められています。それには「ワンチーム」となって戦って行く必要があります。

日本の命と食料を担う組織で仕事ができる事に誇りを持ち、全力前進で未来を見据えて参ります。

令和4年度 「ふれあい祭り・農協祭り」 中止のお知らせ

平素よりJAやまがたをご愛顧頂き、誠に有難うございます。

令和4年度の当JAが主催する「ふれあい祭り・農協祭り」につきまして、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、昨年に引き続き中止を決定いたしましたのでお知らせいたします。

ご来場いただきます組合員・地域住民の皆様はじめ、関係者の健康と安全面を最優先に考え検討致しました結果、現在の新型コロナウイルスの感染状況等を鑑みると、確実な感染防止対策は困難であると判断し、やむなく中止とさせていただきます。

どうか、情勢・事情をお汲み取りいただき、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症 に関する大切なお知らせ

新型コロナウイルス感染症^{*1}の被患により入院された場合、「疾患による入院」として入院共済金のお支払いの対象となります。^{*2}

(医療機関等の事情により、宿泊施設や自宅等での療養を余儀なくされた場合も所定の証明書をご提出いただくことで、入院共済金のお支払対象としてお取り扱いします。^{*2})

詳しくは、お近くの本支店にお問い合わせください。

^{*1} 新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令(令和2年政令第11号)第1号に定める新型コロナウイルス感染症をいいます。

^{*2} ご契約ごとに定められている所定の条件を満たす必要があります。



オーダーカーテン 半額セール!

カーテンを替えるとお部屋も気分も変わります

他店とのちがいは

見積り 無料

古いカーテンの処分 **無料**

カーテン取付 無料

(レール取付は有料 1間に付税込¥1,650)

お申込みは、各支店・各グリーンまで

7月19日(火)

豊田大豆転作組合 ひまわり迷路

中山町のJR羽前長崎駅西側に、高さ2mほどに成長したひまわりの迷路がオープンし、ながさき幼稚園の園児19人と中山町立長崎小学校の6年生59人が訪れ、ひまわりを眺めながら元気いっぱい迷路を楽しみました。

迷路は町が長崎小学校の児童から提案を受け、豊田大豆転作組合の協力を得て2018年から実施しており、今年で4回目。ひまわりの品種は「サンマリノ」で50%の圃場(ほじょう)に全長約500mの迷路を製作しました。隣の35%の圃場には観賞用のひまわりも咲いていました。

同組合の丹野典佳組合長は「子どもたちに迷路を楽しんでもらいたい。駅を利用する人にもひまわりを見ていってもらえると嬉しい」と話しました。



8月5日(金)~7日(日)

第60回山形花笠まつり

第60回山形花笠まつりが山形市で開催され、「花笠音頭」に合わせて華やかな衣装に身を包んだ踊り手の躍動感あふれる踊りが真夏の祭典を盛り上げました。

山形市中心市街地でのパレードは3年ぶりで、新型コロナ対策として参加団体は県内のみ限定され、観覧席を含め掛け声は控えるなどの対策が取られた中、優雅な正調踊りや笠回しが披露されました。

8月5日から7日までの3日間で79団体約5000人の踊り手が参加しました。



8月3日(水)

青菜栽培講習会



女性部青菜加工グループは、本店で青菜の栽培講習会を開き、メンバー11人が参加しました。

講習会では、西部営農センター営農企画指導員(TACT)の寒河江章課長補佐が施肥の方法や播種の時期、病害虫防除などについて説明しました。

グループでは青菜の栽培から「青菜漬」「おみ漬」の加工、販売まで行い全国に発送しています。今年は青菜24トンを漬け込み、11月中旬から販売する予定。

7月28日(木)

JAやまがた女性部
常勤役員・女性理事との懇談会

女性部が本店で常勤役員・女性理事との懇談会を開き、27人が参加しました。

部員から、家庭菜園での野菜作りの指導に対する要望や、次世代対策についての意見などがありました。

女性部の鈴木静子部長は「部員の気づきや不安をこれからのJA経営に役立ててほしい」と話しました。

栗原秀行専務は「女性部の皆様からの貴重な意見に耳を傾け、JA運営に反映していくために、意見交換で意思疎通を図り、協力の力で事業を展開していく」と話しました。



JAやまがた

NEWS TOPICS

7月14日(木)

食品ロス削減に向けて
フードドライブ活動

女性部の活動を知ってもらい、食品ロスの削減やSDGsへ関心を持つきっかけづくりとして、今年度は女性部部員のほか当JA役職員も参加し、フードドライブ活動を実施しました。

各家庭で余っている食品や生活用品を持ち寄り、フードバンク団体「やまがた福わたし」へ寄贈しました。

集まったのは米77.5kg、野菜64kg、その他の食品176.2kg、生活用品38.9kgの合計356.6kg。

寄贈した物資は、県内の生活が厳しく支援を必要とする方へ届けられました。

12月にも実施を計画しています。



7月14日(木)

出来立てに笑顔
豆腐づくり体験

女性部ゆめたね支部は、南陽市の「お豆腐の店。の川や」から講師を迎え、豆腐づくり体験を行いました。

水を吸った大豆をミキサーにかけてつぶした後、焦げないように混ぜながら煮て、しぼり袋に入れてしぼりました。その後、おからと分けた豆乳を混ぜながら70度まで温め、にがりを入れ、固めて豆腐を完成させました。

出来立ての豆腐を温かいうちに味わった部員たちは「出来立ての温かい豆腐を初めて食べた。豆の味がしっかりしていておいしい」と笑顔を見せました。

6つの鍋に作った豆腐は、にがりを入れる時の入れ方や温度、混ぜ方によって味が違い、食べ比べをして盛り上がりました。

7月8日(金)

蔵王花き生産組合
資産形成・資産運用セミナー

上山北支店で蔵王花き生産組合の組合員を対象とした資産形成・資産運用セミナーを開き、8人が参加しました。

本店金融共済部企画営業課の渡部遥主任を講師に「人生を変えるお金の置き方」と題して、資産形成とはどのようなものか、投資信託の仕組みとメリット、安心して投資するためのコツなどを講演しました。

当JAでは、組合員・利用者からの資産形成ニーズに応えるため、専任販売担当者2人を本店に配置し、投資信託や国債の運用提案業務を強化しています。



南部ぶどう部会 令和4年度「デラウェア」共励会

南部営農センター果樹部会ぶどう部会は、上山市の南部営農センター西郷集荷場でぶどう「デラウェア」の共励会を開きました。

上山市内の生産者より22点が出品され、詰め方や粒ぞろい、着色などの項目で審査の結果、羽島誠一さんの「デラウェア」が最優秀賞に輝きました。

舟越部会長は「高温障害により着色不良果がでているが、味は例年通り糖度の乗った出来になっている」と話しました。

- 最優秀賞 羽島 誠一さん
- 優秀賞 小池 久雄さん 鏡 清さん
- 優賞 山口 謙治さん 井上 信人さん 佐竹 千尋さん



山形県「デラウェア」品評会

JA全農山形と山形県JA園芸振興協議会の主催で令和4年度ぶどう「デラウェア」の品評会が霞城セントラルで開催されました。出品規格は2kg箱詰め、県内4JAから35点が出品されました。

県の審査委員らが、粒ぞろいや詰め方などの8項目を審査しました。審査の結果、当JAの佐藤慎二さんが最優秀賞・山形県知事賞に輝きました。

審査委員長を務めた県農業総合研究センター園芸農業研究所の石黒亮所長は「気候変動の激しい中、どれも素晴らしい仕上がりで生産者の努力と卓越した技術を感じた。上位入賞品は特に美しく、生産量日本一の産地に恥じない逸品だった」と講評しました。

- 最優秀賞 山形県知事賞 佐藤 慎二さん
- 優秀賞 山形県園芸研究会全国協議会長賞 大場 健さん
- 優賞 鈴木 修一さん



広域もも部会 令和4年度夏果実(もも)出荷協議会

広域もも部会は本店で夏果実(もも)の出荷協議会を開催しました。生産者や市場関係者、JA役職員ら19人が参加し、生育状況や出荷規格の確認、市場販売情勢の報告などを行いました。

市場関係者は「昨年より機械共選体制に取り組んでいただき、市場の評価も良い。今年度も引き続き品質重視の生産をお願いします」と要望しました。

今年度はJAやまがた全体で338ト、1億7,000万円の売上を計画しています。



令和2年産米最終精算について

■主な品種の精算について(紙袋)

単位:円(税込)

項目	区分	等級	はえぬき	コシヒカリ	つや姫	あきたこまち	ひとめぼれ	雪若丸	ヒメモチ	出羽燦々
概算金①	JA米	1等	11,600	12,100	15,700	11,600	11,600	12,200	11,900	11,600
	一般米		—	—	—	—	—	—	—	—
追加精算金②	JA米	1等	—	—	—	—	—	—	—	—
	一般米		—	—	—	—	—	—	—	—
最終精算金③	JA米	1等	668	678	726	1,562	1,466	650	2,056	4,010
	一般米		—	—	—	—	—	—	—	—
支払合計額①+②+③	JA米		12,268	12,778	16,426	13,162	13,066	12,850	13,956	15,610
	買取米	1等	—	—	—	—	—	—	—	—
	一般米		—	—	—	—	—	—	—	—

■精算内容(JA米 はえぬき 紙袋1等)

単位:円(税込)

項目	内容	60kg/個	
販売価格	入札取引並びに相対取引による平均価格	13,722	
加算額	協議会受入・精算代金利息・繰越金	372	
① 合計	販売価格	14,094	
共同計算経費	保管料・運賃・出庫料・ブランド米拡大経費等	1,072	
	販売手数料	全農・JA	644
	検査手数料		110
② 控除経費合計		1,826	
③ 概算金	令和2年産米	11,600	
④ 追加精算支払済額	—	0	
最終精算金支払額	① - ② - ③ - ④	668	

■山形地区カントリーエレベーター収支決算書

(令和3年4月1日~令和4年3月31日)

単位:円(税込)

科目	金額	科目	金額
人件費	10,668,504	利用料	64,525,915
業務費	11,890,828	保管料	11,694,429
諸税負担金	3,895,096	出庫料	1,426,905
施設費	39,488,219	雑収入	2,778,785
減価償却費	8,084,975	事業外収入	1,442,514
雑費等	7,333,946		
諸引当金繰入	500,000		
当期剰余金	6,980		
合計	81,868,548	合計	81,868,548

オススメ読書

購読申し込み
経済課
TEL.023-624-8567



そのとき、
何人養える？
日本は
食料安全保障から考える
社会のしくみ
篠原信 著

海外から食料や石油などの輸入が
できなくなったら、国内の生産力では
3000万人分の食料しか作れない！
日本は今後、国民をどう養って
いくのか、農業・経済・社会など多
方面から食料安全保障を問います。
定価(税込)1,650円



毎日食べてきれいになる
酸っぱくない お酢料理
藤井恵 著

日々お酢を摂取することで、疲れ
にくい体になったと実感する藤井
恵さんによるまろやかな味わい
のお酢レシピ。酸味が苦手な人でも
食べられる。減塩やお肉を柔らかく
する効果も。ブームのレモンレ
シピも紹介。
定価(税込)1,650円

読者の広場

9月号のテーマ
芋煮会

- 中学時代の行事に、川原で芋煮会がありました。やりくり上手な私の班は焼き鳥も焼いて、他の班から驚かれました。(山形市・Mさん)
- 学校行事の芋煮会で、友達とわいわい芋煮を作ったのが懐かしいです。
- お盆になると早く食べたくなるのが芋煮汁です。やっぱり、醤油、平コンちぎり、牛肉、ささがきゴボウや少しのマイタケ、最後に斜め切りの白ネギ最高ですね。醤油の香りがたまりません。次の日残ったトトロ芋煮もうまいです。(上山市・Oさん)
- 涼しくなってくると芋煮が食べたくなります。醤油味の甘じょっぱい味付けが最高ですね！
- 毎年秋になると山形名物芋煮会を職場や友達家族とよく行いました。今はコロナ禍のため自粛していますので早期終息を願っています。(山形市・Tさん)
- コロナ禍で思うように活動出来ない日々が続いています。一刻も早い終息を願うばかりです。
- 孫が学校で植えたアサガオ。夏休みで家に持ち帰って来て、毎日きれいな花を咲かせてます！(上山市・Oさん)
- 夏休み前に、学校で育てたアサガオを持ち帰る小学生を見かけました。大事そうに抱える姿が微笑ましかったです。

当広報紙へのご意見・ご感想に加え、テーマに関するエピソード・写真・絵葉書なども募集しています。

10月号のテーマ
〇〇の秋

● 応募方法 / 「JAやまがた広報係」まで下記のいずれかの方法でご応募ください。応募者の「氏名、住所、電話番号」も忘れずにご記入ください。

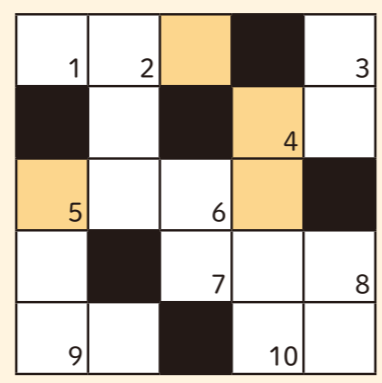
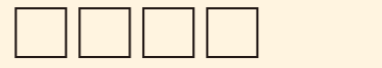
● 郵便 〒990-8535 山形市旅籠町一丁目12-35
● Eメール kikakukanri@jayamagata.or.jp
● 締切 / 9月20日(火) (当日消印有効)

● プレゼント / 「クロスワード」正解者、またはご意見、ご感想を下された方の中から抽選で3名の方に「おishiさ直売所商品券」1,000円分をプレゼント。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。
8月号クロスワードの答え：ふうりん

あとがき 農業情報でご紹介した県の「デラウェア」品評会では、当JAの生産者3人が上位の賞に輝きました。直売所に行くと、ぶどうや桃など旬を迎えた果物がずらりと並んでいます。来月号の読者の広場、テーマは「〇〇の秋」。おいしいものがたくさん季節、私は食欲の秋になりそうです。

息抜き
クロスワード

あみがけの□部分に入る文字を並べ替えて言葉を作りましょう。



- ↓タテのカギ
- 燃え上がる炎。
 - 梅干しや梅酒の原料。
 - 松の木の果実、松ぼっくり。
 - 西洋風の生菓子・洋菓子。
 - 同じ団体の中で上の人の指示を受けて働く人。
 - 空気を伝わって音波で耳に伝わるひびき。
- ヨコのカギ
- 夏や湯上がりのときに着る木綿の着物。
 - だいず・あずき・エンドウなど実を食用とする作物。
 - 楽しむのために物や景色などを見ること。観光。
 - ココア・チョコレートの原料。
 - 餅をつく木製の道具。
 - 田舎、生まれ育ったところ。「〇〇帰リ」

両替等・硬貨入金手数料の改正について

令和5年1月4日より、以下の通り各種手数料を改正いたします。

両替手数料・金種指定払戻手数料

お取扱い枚数	手数料
1枚~50枚	無料
51枚~500枚	550円
501枚~1,000枚	770円
1,001枚~2,000枚	1,100円
2,001枚以上、1,000枚毎に加算	660円

※大量の両替につきましては、別途金額を決定させていただく場合がございます。
※損券・損貨および記念硬貨の交換、同一金種の新券への交換については、無料とさせていただきます。
※金種指定払戻の場合は、「1万円札を除いた枚数」に応じた手数料となります。
※一日に複数枚の両替・金種指定払戻がある場合は、合算した枚数で手数料をいただきます。
※職員が訪問の際に、ご依頼された場合も対象とさせていただきます。

硬貨入金手数料

お取扱い枚数	手数料
1枚~100枚	無料
101枚~1,000枚	550円
1,001枚~2,000枚	1,650円
2,001枚~3,000枚	2,200円
3,001枚以上、1,000枚毎に加算	330円

※職員が訪問の際に、ご依頼された場合も対象とさせていただきます。
※一日に複数枚に分けてご入金いただく場合でも、合計枚数に応じた手数料がかかります。
※募金、義援金、寄付金等につきましては、対象外といたします。

マイカーローンキャンペーン



JAやまがた
マイカーの夢を応援！
最大引下げ後変動金利
年1.30%
+保証料率

※保証機関：山形県農業信用基金協会の場合

●実施期間
2022年6月6日~2022年10月31日
お問い合わせ 各支店または
本店融資業務課 TEL.023-624-8269

福祉センター青田
健康
コラム vol.92

防災の日について

毎年9月1日は、防災の日となっています。これは、1923年(大正12年)の9月1日に関東大震災と呼ばれる大地震が発生した日という事で、この地震を教訓に災害の心構えを忘れないようにと制定された日です。山形県内におきましても、11年前の東日本大震災や2年前の豪雨災害、さらに先月初めごろには置賜地方を中心に線状降水帯が初めて観測され、農作物やライフラインに甚大な被害が出たばかりです。

対策
天災は、いつ・どこで起こるのかわかりません。普段からの備えが大切になります。各地域の避難場所や非常袋の点検、本棚や食器棚・タンスも倒れにくくなるように工夫を施すのも重要です。

備えておきたいアイテムリスト
水・非常食(長期保存が可能な物・2~3日分が目安)、ラジオ、懐中電灯、火が点くもの(マッチやライター)、軍手、衛生用品(下着類や赤ちゃんのおむつ)、救急用具(絆創膏や包帯、傷薬もあれば尚良い)、貴重品、スリッパ(スニーカーでも可)、ホイッスル(大声を出すよりも効果的)、防寒具・雨具 など

まとめ
防災の日はいくまできっかけの日には過ぎません。その日だけ気合を入れて準備をするのではなく、その後のことも考えて意識を高めて行動し続けることが大切です。自分の大切なものを守るように、今一度話し合ってみてはいかがでしょうか？

お問い合わせ 福祉センター青田 TEL.023-616-8002
介護サービス事業 / 通所介護・訪問介護・福祉相談窓口

